

第2類医薬品

ご使用に際して、この説明文書を必ずお読みください。
また、必要な時読めるよう大切に保管してください。



総合かぜ薬

つらいせき、発熱に効く

ストナプラス[®]2
顆 粒

ストナプラス2顆粒は…

- せきと発熱に対する効果を高めた総合かぜ薬です。カンゾウ、車前草の他3種類の鎮咳薬がつらいせきの症状をやわらげます。アセトアミノフェン・エテンザミドを配合し、すぐれた解熱作用をあらわします。
- 発熱などで消耗しやすいビタミンCを配合しています。
- 1才のお子様から服用できる顆粒のかぜ薬です。

⚠ 使用上の注意

⊗ してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなります)

1. 次の人は服用しないでください
 - (1) 本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人。
 - (2) 本剤又は他のかぜ薬、解熱鎮痛薬を服用してぜんそくを起こしたことがある人。
2. 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も使用しないでください

他のかぜ薬、解熱鎮痛薬、鎮静薬、鎮咳去痰薬、抗ヒスタミン剤を含有する内服薬等(鼻炎用内服薬、乗物酔い薬、アレルギー用薬等)
3. 服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないでください

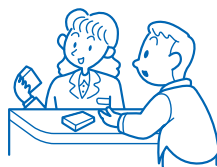
(眠気等があらわれることがあります。)
4. 授乳中の人は本剤を服用しないか、本剤を服用する場合は授乳を避けてください
5. 服用前後は飲酒しないでください
6. 長期連用しないでください

🗨 相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者にご相談ください
 - (1) 医師又は歯科医師の治療を受けている人。
 - (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
 - (3) 水痘(水ぼうそう)若しくはインフルエンザにかかっている又はその疑いのある乳・幼・小児(15才未満)。
 - (4) 高齢者。
 - (5) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
 - (6) 次の症状のある人。

高熱、むくみ、排尿困難
 - (7) 次の診断を受けた人。

甲状腺機能障害、糖尿病、心臓病、高血圧、肝臓病、腎臓病、胃・十二指腸潰瘍、緑内障
2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性がありますので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者にご相談ください



関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ
消 化 器	吐き気・嘔吐、食欲不振
精神神経系	めまい
泌 尿 器	排尿困難
そ の 他	過度の体温低下

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症 状
ショック (アナフィラキシー)	服用後すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁等があらわれる。
皮膚粘膜眼症候群 (スティーブンス・ジョンソン症候群)、 中毒性表皮壊死融解症、 急性汎発性発疹性膿疱症	高熱、目の充血、目やに、唇のただれ、のどの痛み、皮膚の広範囲の発疹・発赤、赤くなった皮膚上に小さなブツブツ(小膿疱)が出る、全身がだるい、食欲がない等が持続したり、急激に悪化する。
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸(皮膚や白目が黄色くなる)、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。
間質性肺炎	階段を上ったり、少し無理をしたりすると息切れがする・息苦しくなる、空せき、発熱等がみられ、これらが急にあらわれたり、持続したりする。
偽アルドステロン症、 ミオパチー	手足のだるさ、しびれ、つっぱり感やこわばりに加えて、脱力感、筋肉痛があらわれ、徐々に強くなる。
ぜんそく	息をするときゼーゼー、ヒューヒューと鳴る、息苦しい等があらわれる。
腎 障 害	発熱、発疹、全身のむくみ、全身のだるさ、関節痛(節々が痛む)、下痢等があらわれる。

3. 服用後、次の症状があらわれることがありますので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、医師、薬剤師又は登録販売者にご相談ください

便秘、口のかわき、眠気

4.5～6 回服用しても症状がよくなる場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者にご相談ください

〔効 能〕

かぜの諸症状(せき、発熱、悪寒、たん、鼻水、鼻づまり、くしゃみ、のどの痛み、頭痛、関節の痛み、筋肉の痛み)の緩和

〔用法・用量〕

下記の1回服用量を食後なるべく30分以内に服用します。

年 齢	1回服用量	1日服用回数
大人(15才以上)	1包	3回
11～14才	2/3包	
7～10才	1/2包	
3～6才	1/3包	
1～2才	1/4包	
1才未満	服用しないでください	

〔用法・用量に関連する注意〕

(1) 定められた用法・用量を厳守してください。

(2) 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。

(3) 2才未満の乳幼児には、医師の診療を受けさせることを優先し、止むを得ない場合にのみ服用させてください。

〔成分・分量と働き〕3包中(1包1.8g)

成 分	分 量	働 き
カンゾウエキス末	142.86mg	せきを鎮めたり、のどの炎症を抑えます。
車前草乾燥エキス	150mg	せきを鎮めたり、のどや気管の粘液の分泌を高め、たんを出しやすくします。
アセトアミノフェン	450mg	熱をさげ、痛みを抑えます。
エテンザミド	750mg	
ジヒドロコデインリン酸塩	24mg	気管支を拡張させたり、せき中枢に働いて、せきを鎮めます。
ノスカピン	48mg	
d,l-メチルエフェドリン塩酸塩	60mg	
ジフェニルピラリン塩酸塩	4mg	鼻水、鼻づまり、くしゃみなどの症状を抑えます。
ビタミンC	500mg	発熱などにより消耗したビタミンCを補います。
無水カフェイン	75mg	熱や痛みをとる成分の働きを高めます。

添加物として、エリスリトール、二酸化ケイ素、トウモロコシデンプン、アスパルテーム(L-フェニルアラニン化合物)、ヒドロキシプロピルセルロース、カラメル、白糖、無水ケイ酸、香料を含有します。

◎保管及び取扱い上の注意

(1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。

(2) 小児の手の届かない所に保管してください。

(3) 他の容器に入れ替えないでください。

(誤用の原因になったり品質が変わるおそれがあります。)

(4) 使用期限をすぎた製品は、服用しないでください。

(5) 1包を分割した残りを服用する場合には袋の口を折り返して保管し、2日以内に服用してください。



◎早くよくなっていただくためのアドバイス

1. **睡眠**をとり無理をしないことが治療の第一歩。特に熱がある時、せきが出る時には、できるかぎり仕事や家事を休み、床につきましょう。

2. **衣服や寝具**は体をあたたかく保てるものを。もちろん部屋もあたたため、なるべく湯気をたてて空気の乾燥を防ぎましょう。

3. **汗**をかいたらタオルでふいて、下着をとりかえ、体を冷やさないようにしましょう。入浴は熱がさがっても1～2日はがまんしましょう。

4. **食事**はあたたかいもの、水分やビタミンの多いもの、カロリーの高いもの、消化のよいものを取りましょう。



副作用被害救済制度のお問い合わせ先

(独)医薬品医療機器総合機構

<http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai.html>

電話 0120-149-931(フリーダイヤル)

本製品についてのお問い合わせは、お買い求めのお店又は下記にお願い申し上げます。

佐藤製薬株式会社 お客様相談窓口

電話 03(5412)7393

受付時間：9:00～17:00(土、日、祝日を除く)

製造販売元

佐藤製薬株式会社
東京都港区元赤坂1丁目5番27号